



平成25年度

第7回全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技

競技開催要項

| | |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催月日 | 平成25年9月18日(水)、19日(木) |
| 開催場所 | ベアズパウ ジャパン カントリークラブ 〒528-0065 滋賀県甲賀市水口町春日146 TEL 0748-65-2525 |
| 主催 | 公益社団法人 日本パブリックゴルフ協会 |
| 後援 | 公益財団法人日本ゴルフ協会・北海道・東北・関東・関西・中国・四国・九州各ゴルフ連盟 北海道新聞社・道新スポーツ・日刊スポーツ新聞社・中日新聞・中日スポーツ サンケイスポーツ・報知新聞社・デイリースポーツ・スポーツニッポン新聞社 |
| 協賛 | 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟・一般社団法人日本ゴルフ用品協会中部日本支部 中部ゴルフ練習場連盟・関西ゴルフ場協会 |

◆競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
3. プレーの条件
 - (1) 36ホール・ストロークプレーとする。
但し、天候その他不測の事態が生じた場合は、競技委員会の判断により競技方法を変更する場合もある。
 - (2) 使用ティエグラウンドは、男子：黒マーク(7,006y)、女子：赤マーク(6,262y)とする。
4. タイの決定
36ホールを終り1位がタイの場合は、即日委員の指定するホール(1番、2番の繰り返し)においてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。
入賞者に対する記念品の贈呈及び他団体競技・当協会競技へのシード権付与に関しては、最終ラウンドのスコアにより決定する。それでも順位が決定しない場合はインコースのマッチング・スコアカード方式にて決定する。マッチング・スコアカード方式で順位が決定しない場合はカウントバックにより決定する。
5. 使用球の規格
『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(c)1b』を適用する。
6. 使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(c)1a』を適用する。
7. 競技終了時点
本選手権競技は、競技委員長による成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
8. ホールとホール間の練習
競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2打の罰を受ける。但し、ラウンドの最終ホールのおときは、競技者はそのホールで罰を受ける。
9ホールを終了して待ち時間のある場合は、指定された練習グリーンにおいてパッティングの練習をすることができる。(打球練習場、アプローチ・バンカー練習場は使用禁止)
9. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b、c、dに従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そ

のあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格。(ゴルフ規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの中断と再開は、乗用カートに搭載の無線機により一斉通報する。

10. 移動

本競技はセルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが 1 台の乗用カートを用いて行うものとする。(競技者はプレー中、カートに乗車することができる)

11. カート搭載ナビゲーション

カート常設ナビゲーションの使用は禁止とする。

12. 処置についての疑問

競技者はプレー中に疑問が生じた場合はゴルフ規則 3-3 に従って処置すること。

◆ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (OB) の境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地の区域は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラルウォーターハザードは赤杭又は赤線をもってその限界を標示する。
4. コース内の舗装道路 (カート道)、樹木の支柱・支線、排水溝、金網、砂箱、標識杭、水道栓、その他人工の施設物は動かさない障害物とする。但し、コース内ヤーテージ杭、フェアウェイ IP フラッグは動かせる障害物とする。
5. スルーザグリーンで、球がその勢いで自ら地面に作った穴 (ピッチマーク) にくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球のあった箇所にてできるだけ近い所にドロップすることができる。ドロップの際、球はスルーザグリーンのコース上に直接落ちなければならない。
6. 17 番ホールにおいて高圧送電線に球が当たった場合、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない (ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐに取り戻せない場合には、別の球を取り替えることができる。

◆注意事項

1. 競技の条件及びローカルルールに追加・変更があるときは、スターティングホールに掲示して告示する。
2. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずベアズパウジャパンカントリークラブ (TEL : 0748-65-2525) に連絡すること。
3. 参加者は、スタート 40 分前には受付を済ませること。また、スタート時間 10 分前には所定の位置 (スタート場所) に待機すること。
4. プレーの進行は、ハーフラウンド 2 時間 15 分以内とすること。先行の組と 1 ホール以上空けると、1 回の警告後、その組全員にペナルティ (2 打罰) を科すことがある。
5. スコアカードは指定されたものを競技委員より受領し、プレー終了後、スコアカード提出ボックスへ投函すること。アテスト、アプルーブの署名を忘れないように注意すること。
6. コース内での携帯電話の使用は禁止する。
※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることもある。
7. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
8. 開催当日の指定練習場 (約 250 ヤード) は一人 1 籠 (25 球) に制限致します。
9. 競技参加者の氏名・成績等は、PGS ニュース・PGS ホームページ・携帯サイト『THE GOLF』・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。又、参加された方には翌年の競技のご案内を送付させていただきますので、ご了承ください。
10. 競技参加者は、参加申込みに際し、主催競技 (競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む) に関して、その中継・再映・報道・広報のため、あるいは当協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真・テレビ・その他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物 (適正範囲の編集に限る) にかかる競技参加者の肖像権 (収録物等にかかる競技参加者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般に公開し、あるいは貸与し、頒布するなどして他に提供する権利) を当協会に譲渡することを予め承諾されたものとさせていただきます。

◆表彰

1. 男子：優勝・PGS杯(レプリカ)、記念品 / 第2位～第5位・丸盆置物、記念品 / 第6位～第10位・記念品
女子：優勝・PGS杯(レプリカ)、記念品 / 第2位～第3位・丸盆置物、記念品 / 第4位～第5位・記念品
2. 出場者全員に参加賞(ネーム入りタグ)を進呈する。※出場者のみ

◆付記

1. 全日本上位入賞者には、次の競技の参加資格が与えられます。
 - (1) 優勝者：平成26年度本競技の全日本(予選、地区決勝に出場した場合を除く)
男子：平成26年度中部ゴルフ連盟主催中部ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝
(該当居住者のみ)
 - (2) 上位2名：男子：平成25年度日本ゴルフ協会主催日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技
11月20日(水)～22日(金) 太宰府ゴルフ倶楽部(福岡県)
女子：平成25年度日本ゴルフ協会主催日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技
11月21日(木)～22日(金) 三木ゴルフ倶楽部 東・南コース(兵庫県)
 - (3) 第2位～5位：平成26年度本競技の地区決勝(予選に出場した場合は除く)

競技委員長 石井 信成